

音楽の都ウィーンからの贈り物!

●富田千種バリトンリサイタルを拝聴して!

昨日の午後は、さいたま市プラザイーストで開催された『第6回音楽の都ウィーンからの贈り物/富田千種バリトンリサイタル ~ドイツ歌曲・オペラ・オペレッタ・日本歌曲~』〔主催: 千種会、共催: 音楽の都ウィーンからの贈り物実行委員会、後援: 春日部地区浦高会、うたの広場・浦和、出浦音楽教室〕に伺い、約1時間半のコンサートを楽しんできました。

第6回音楽の都ウィーンからの贈り物

富田千種バリトンリサイタル

~ドイツ歌曲・オペラ・オペレッタ・日本歌曲~

プログラム		出演	
F. Schubert	セレナーデ (Ständchen) アヴェ・マリア (Ave Maria) 鱒 (Forelle)		
L.v. Beethoven	接吻 (Kuss) 蚤の歌 (Aus Goethe's Faust)	Baritone 富田千種	Contratener 根岸優至
山田耕柁	この道		
瀧廉太郎	荒城の月		
平井康三郎	平城山		
古岡裕而	九十九里浜		
J. Strauss	オペレッタ「こうもり」より オルフスキーの aria		
F. Lehar	オペレッタ「微笑みの王国」より 君こそ我が命		
G. Verdi	オペラ「リゴレット」より 悪魔め鬼め		
F. Liszt	リゴレットより (演奏会用パラフレーズ)		
G. Rossini	オペラ「セビリアの理髪師」より 俺は町の何でも屋		
他	(編曲の一部実家の協力であります)		



Piano 宮崎紗織

2022.5月29日(日) 14時30分開演 [14時開場]

さいたま市プラザイースト

JR京浜東北線浦和駅東口バス1番乗り場から20分「緑区役所入り口」下車徒歩1分
JR武蔵野線東浦和駅バス4番乗り場から①「浅間下線浦和駅東口」行き約10分「緑区役所入り口」下車
②「丸丸公園線浦和駅東口」行き約10分「プラザイースト南」下車
駐車場 123台 時間無料 以後30分100円

入場料 2500円

主催: 千種会 / 共催: 音楽の都ウィーンからの贈り物実行委員会
後援: 春日部地区浦高会 / うたの広場・浦和 / 出浦音楽教室

(お問い合わせ)

出浦 / Tel: 090-6949-4441 / E-mail: nishiki.0315@docomo.ne.jp
森原 / Tel: 070-6577-4194 / E-mail: hakikan3360011@yahouse.co.jp

今回の出演は、バリトンの富田千種さん、若手のカウンターテナーの根岸優至さん、ピアニストの宮崎紗織さんでした。曲目は、

■ [第1部] ドイツ歌曲と日本歌曲

F. Schubert の「セレナーデ」「アヴェ・マリア」「鱒」、L.V. Beethoven の「蚤の歌」「接吻」を富田さんが、瀧廉太郎の「荒城の月」、平井康三郎の「九十九里浜」を根岸さんが歌い、山田耕柁の「この道」、平井康三郎の「平城山」、小関裕而の「白鳥の歌」、白石讓の「Stand Alone」を富田さん、富田千種作曲・やぎた晴〔富田さんと同期〕作詞の「山模様」をお二人が歌われました。ここで第1部のアンコールは「千の風になって」でした。



富田さんの実力と人望、周囲の方々の力添えに改めて感謝しながら余韻に浸った1日でした。感謝!

■ [第2部] オペレッタ・オペラ

J. Strauss のオペレッタ「こうもり」よりオルフスキーの aria を根岸さん、F. Lehar のオペレッタ「微笑みの王国」より「君こそ我が命」を富田さん、G.F. Händel のオペラ「ジュリアス・シーザー」より「ああそよ風よ」を根岸さん、G. Verdi のオペラ「リゴレット」より aria 「悪魔め鬼め」を富田さん、F. Liszt のリゴレットによる演奏会用パラフレーズを宮崎さんがピアノソロで、最後は G. Rossini のオペラ「セビリアの理髪師」より aria 「俺は町の何でも屋」を富田さんが歌われました。アンコールは根岸さんが久石讓の「もののけ姫」を、富田さんが G. Verdi のオペラ「椿姫」よりジェルモン aria、そしてお二人で「ウィーン わが夢の町」を高らかに歌われました。

各曲の冒頭では、出演者からの曲目紹介があり、それぞれの曲の背景・情景が浮かぶものでした。

さて、冒頭で富田さん〔高19回〕から「この『音楽の都ウィーンからの贈り物』は、2015年に春日部地区浦高会の皆さんとの共催で始まり、今回が6回目を迎えました。これまでにウィーンフィルのヴィオラ奏者、ウィーンの現役オペラ歌手を迎えた演奏会などを続けてまいりましたが、今回は新進気鋭なお二人をお招きしての演奏会になりました」とご挨拶があり、私は7年前の立ち上げ時の苦勞と失敗、翌年から3年間の成功の喜びを思い出し、そして今回もタイトルを引き継いでくださったことに感謝しました。

最後にはそろばん教室 USA 代表の高柳和之さん〔高22回〕が花束を持って登場され、富田さんとお二人の出会いについてご披露されました。3人の出会いは、2019年9月のことだそうです。高柳さんが所属するロータリークラブから、埼玉県出身のピアニスト・宮崎紗織さん〔東京藝大ピアノ専攻卒〕のウィーン留学を支援することになり、富田さんをご紹介したそうです。来日された富田さんをゲストとしてお招きして演奏会を開かれることになり、富田さんと宮崎さんが揃うことになり、当時、東大合唱団で歌われていたそろばん教室の教え子・根岸優至さんに声を掛けて3人を引き合わされたとのことでした。